蓮田市地域包括ケア推進代表者会議
令和3年8月23日　≪資料2－1≫

令和2年度書面会議の振り返りと進捗状況の報告

■介護予防事業について

蓮田市地域包括ケア推進代表者会議
令和3年度第1回　令和3年8月23日

≪蓮田市健康福祉部在宅医療介護課≫

蓮田市における一般介護予防事業取り組み

事業名	内容	蓮田市の取り組み
介護予防把握事業	収集した情報の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へつなげる	・介護予防のための基本チェックリストの配布と回収（特定健診票配布に同封）
介護予防普及啓発事業	介護予防活動の普及・啓発を図る	・複合型事業（筋力アップ体操、介護予防フォローアップ事業） ・継続支援事業（いきいき元気塾） ・運動習慣支援事業（健康体操教室3か所） ・認知症予防事業（予防教室2か所） ・訪問型事業（閉じこもり・認知機能低下・うつ予防）
地域介護予防活動支援事業	住民主体の介護予防活動の育成・支援を行う	・はすぴぃスマイルフィット養成講座 ・はすぴぃ元気体操
地域リハビリテーション活動支援事業	介護予防の取り組みを機能強化するため、通所、訪問、地域ケア会議、住民主体の通いの場等へのリハビリ専門職等による助言等を実施	・はすぴぃ元気体操開催地区へのリハビリ専門職の派遣（1グループにつき年1回以上の現地支援） ・地域ケア会議での専門職による助言

介護予防普及啓発事業の実績

● **介護予防教室について** ※地域包括支援センター2か所分を合算

種別	令和元年度		令和2年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
筋力アップ体操	17	287	―	―
フォローアップ教室	1	26	―	―
認知症予防講座	7	145	―	82
いきいき元気塾	29	290	―	―
健康体操「リフレッシュ教室」	21	420	2	35
健康体操「すこやか教室」	11	108	―	―
健康体操「すっきり教室」	11	80	1	5

地域介護予防活動支援事業の実績

● はすぴぃ元気体操について

- はすぴぃ元気体操設置総数：27箇所36グループ
- 令和2年度中活動実施数：15箇所21グループ（短期間実施を含む）
- はすぴぃ元気体操を再開したグループへの保健師等による現地支援：15箇所17グループ、延べ28回
- 5月、活動再開に向けた具体的な感染予防対策の資料を自治会長とグループリーダーに発送
- 11月、通いの場で安心・安全に介護予防に取り組んで体操を開催してもらうため、講師を埼玉県立大学小川孔美准教授に依頼し、はすぴぃスマイルフィット合同研修会を開催

介護予防DVDと冊子の作成について

時　期	経　緯
令和2年2月 ～	新型コロナウィルス感染症の影響で介護予防事業は中止、もしくは延期を余儀なくされた
9月24日	埼玉県地域包括ケア総合支援チームの派遣を依頼 〈　派遣依頼職種　〉 ①地域リハビリテーション・ケアサポーター ②埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポーター利根圏域担当 ③蓮田市担当理学療法士
10月2日	〈　中止となった介護予防事業の代替案と内容について打合せ会議を実施　〉 ◆　これまでの経過について、蓮田市の高齢者の現状把握 ◆　令和2年度の一般介護予防の状況を踏まえて今後の事業方針について協議
10月12日	◆　介護予防普及啓発事業の代替案について（具体的に、代替案として何に取り組むか）
11月12日	◆　介護予防普及啓発事業の代替案について （はすぴい元気体操DVD、介護予防冊子の仕様について確認・今後のスケジュール確認）
11月下旬	埼玉県理学療法士会と委託契約
12月～ 令和3年2月	DVD・冊子の作成開始 〈　DVD　2枚1組で500組作成　〉 撮影会場：蓮田市役所 撮影回数：3回 校正回数：ケース→3回、動画→7回 〈　冊子　3，000冊作成　〉 校正回数：6回 ※課内全職員に確認してもらい、 様々な視点からの意見を集約

介護予防DVDと冊子のこだわりポイント

◎　埼玉県理学療法士会に委託し、専門的知見のもとで作成

≪　DVD　≫2枚1組で500組作成

- DVDの出演者は在宅医療介護課の職員2名と、蓮田市担当の理学療法士2名
- 理学療法士の指導のもと、効果が得られるための正確な体操を実演
- 体操の効果をコメントで挿入（はすぴぃからの応援コメントも適宜挿入）

≪　冊子　≫3，000冊作成

- 県作成の新しい生活様式のリーフレットがベース
- 感染予防と介護予防の取り組みを普段の生活の中で実践できる内容
- 自宅でできるはすぴぃ元気体操を紹介（おもりはペットボトルと手拭いで代用）

介護予防DVDと冊子の活用について

◇3月16日、18日、19日に、介護予防サポーター（はすぴぃスマイルフィット）向け合同研修会を開催

◇はすぴぃスマイルフィットからはすぴぃ元気体操参加者に配付
→冊子約2，000部、DVDは各地区1組ずつ（36グループ）

◇令和2年度に介護予防が必要なかたとして抽出され、参加希望があったにもかかわらず教室に参加出来なかった市民のかた約100人へ配付

◇市の2021年3月号・5月号広報にも関連記事を掲載後、希望される市民のかた等在宅医療介護課の窓口にて配付

令和3年度の取り組み

介護予防普及啓発事業

- 教室開催の集団形式と、資料を郵送したり、電話指導するなどの個別形式

  →コロナによる切り替え

地域介護予防活動支援事業（はすぴい元気体操の現地支援）

- アンケートによるコロナ禍の評価、分析

  →合わせて理学療法士による体力測定・結果説明
- 活動再開支援、活動継続支援

令和4年度開始の高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に向けて

- 庁内での情報共有・・・市の課題、対象者の抽出など